

2016年新春号
vol. 04
2016年1月発行

医療法人社団シャローム 広報誌

シャローム通信



今日も患者さんと、ご家族の上に
豊かな慰めと平安が満ち溢れますように ...
シャローム



朝礼のお祈り

医療法人社団シャロームの理念と使命


【理 念 (表題)】

私たちは聖書の教えに基づき、病める人々とご家族の痛みに寄り添い、心を合わせて、優しく温かい医療に努めます。

【使 命】

在宅医療、緩和医療、救急医療を特性とし、地域のニーズに呼応した多岐にわたる医療を行う。

医療法人社団シャローム

シャローム病院 

【住所】〒355-0005 埼玉県東松山市大字松山 1496

【TEL (代表)】 0493-25-2979

【ホームページ】 <http://shalorm.or.jp/>



「年頭にあたって」



医療法人社団シャローム
理事長 鋤柄 稔

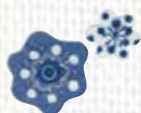
(シャローム病院 院長)

有床診療所から病院に移行してから2年が過ぎました。この2年間、病院としての体裁を整えるために苦勞してきました。殊に病院機能評価を取得するために多くの時間とエネルギーが費やされました。診療所時代には存在していなかった各種委員会を立ち上げ、各種マニュアル作成に追われる日々でした。大病院ならともかく、小病院の少ない人数で準備するのですから、それこそ職員全員の力を結集しなければやり遂げられない事業です。感謝なことに皆が苦勞を厭わずにこれにあたってくれました。本年1月の審査にパスすることを願いますが、それ以上に大事なことは、質の高い医療レベルに到達すべく、一丸となってこれにあたれたことです。この2年間の苦勞は、今後の病院運営にとって必ず益となるものと確信しています。

なぜ、診療所から病院になったばかりで病院機能評価取得をめざしたかということ、一重に保険診療が可能な緩和ケア病棟を開設するためでした。2年前に病院開設の許可と共に、埼玉県医療整備課から30床の緩和ケア病棟が許可されました。しかし、いわゆるホスピス病棟として保険診療を行うには機能評価取得が必要条件であったのです。診療所が病院になったからといっていきなり取得できる訳ではありません。そうした前例もないとのことでした。審査をパスし、緩和ケア病棟として保険診療が可能になれば、緩和ケアを必要とする方に今まで以上に質の高いケアを提供できるようになります。早期の退院を考えなければならない現状から、3ヵ月近くゆっくり過ごしていただくことができますし、再入院もためらわずに可能となるでしょう。人員配置もより手厚くなります。機能評価パスは質の高い緩和ケアを提供するために必要だったのです。

機能評価パスは、質の高い緩和ケアを行うためだけではありません。緩和ケア病棟以外の一般病棟でも同じことが言えます。さらには病棟だけでなく、外来を含めた病院全体に益するものであります。というのも各種委員会立ち上げや、マニュアル作成を行う中で、当院に備わっていない部分に気づかされ、足りない部分が補充、補強される形で進められたからです。ようやく、世の標準医療に近づけたとの思いです。

機能評価取得が最終目標でないことは言うまでもありません。私どもは、今後も質の高い医療、介護サービスの提供を目指して進んでまいります。皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



『シャローム病院ボランティアの会』

ボランティアコーディネーター 平田 金次郎

緩和ケア病棟開設準備に当たり、病院ボランティア活動を組織化、コンスタントな活動ができるようにと準備してきました。2015年4月1日から「シャローム病院ボランティアの会」として会則等も整備、正式に発足、現在30名以上のボランティアが研修を受け登録、活動を開始しています。この活動が患者さんと病院スタッフとの潤滑剤、又、隙間を埋める働きになることを願っています。同時に、この活動を通し患者さんのみでなくボランティア自身が励まされ、地域に開かれた病院となっていくことを願っています。

将来、園芸ほか1階外来受付補助活動や2階病棟デイルームに毎日ボランティアが常駐して多角的な活動が展開できることをビジョンにボランティアの募集をしています。是非、参加ご希望者をご紹介ください。

『ことのは』抄 第2回



「私は今だかつて嫌いな人に会ったことがない。」映画評論家・淀川長治さんの言葉。彼は人を好きになる達人でした。その秘訣は「一つでいいの、その人の良い所を見つけること。」好きな人が増えれば増える程、人は幸せになります。

チャプレン(牧師) 堀之内 豊

イベント報告



シャローム クリスマス会



チャプレン(牧師)

12月9日に当院にてシャロームクリスマス会が開かれました。ボランティアスタッフによる出し物や病棟看護師のハンドベル演奏、チャプレン(牧師)のクリスマスのお話など、みんなで楽しくクリスマスをお祝いしました。患者さんやご家族も笑顔で過ごされていました。



病棟看護師



腹話術

ボランティアスタッフ



Merry Christmas

マンドリン演奏♪



ボランティアスタッフ

キャロリング

歌の後にお菓子のプレゼント

キャロリングとは讃美歌を歌ってキリストの誕生を告げ知らせることです。当院では毎年クリスマス時期に、医師や看護師、チャプレン(牧師)、ボランティアスタッフなどが、入院されている患者さんの各病室を訪問し、患者さんと共に讃美歌を歌わせていただいています。

歌声が響き始めると、静寂の中に光と祈りが舞い降りるような美しい時が流れました。

患者さんにご家族の上に豊かな平安と慰めが満ち溢れますように...



ボランティア募集中!

当院では、ボランティアを募集しています。上記でご紹介したクリスマス会やキャロリングもボランティアスタッフの協力なくしては成り立ちません。みなさんシャロームの力強いサポーターです。

ボランティア活動の内容は、屋上庭園のお手入れや外来受付補助、イベントのお手伝いなど様々です。ボランティアには以下の2種類があります。ご参加いただける方は、是非ご連絡ください。いずれも面談の上、研修を受けていただき、登録となります。

①定期活動に参加可能できるボランティア(長期) ②病院イベント時に協力できるボランティア(短期)

ご応募・お問合せ先: TEL 0493-25-2979 ボランティアコーディネーター 平田

外来待ち時間調査の結果と対策

外来におけるサービス向上と改善のため、外来待ち時間調査を実施しました

当院へのご意見として、待ち時間に対する内容のものが多く、外来におけるサービス向上と改善のため、外来待ち時間調査を実施しました。結果としては「受付から診察までの平均時間は31分」と半数以上は短時間で診察に入っているものの、混み合う診療科では長時間お待たせするケースもあり、大変申し訳なく感じております。また、今回掲載している調査対象者は診察予約をされた患者さんであり、予約がない患者さんに関しましては更に長時間お待たせしているケースもございます。一方、診察終了からお会計までの待ち時間では、時間短縮に取り組んだ結果、平均12分と短縮したことがわかりました。

待ち時間を長くしている大きな要因として、外来患者さんの数に対する医師の数の不足があります。人員増加について募集努力しているものの、なかなか達成できていないのが現状です。他にも大切な理由として、当院では開院以来、急患など診療の要請があった場合、原則、お断りすることなく診療させていただいていること、在宅医療にも力を入れており、3か所の老人ホームの配置医としてその対応に追われることなどがあります。

しかし私たちはこのままでいいとは決して思っておりません。今後も待ち時間は常時大きな課題として取り上げ、改善方法の模索と最大限の努力を続けてまいります。

今回の待ち時間調査もその一環であり、根本的な改善ではございませんが、現状できることとして、お待ちの間少しでも快適にお過ごしいただけるよう、テレビや雑誌の設置も開始しました。

今後もスタッフ一同精一杯努力してまいります。どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



外来待合室のテレビ・雑誌・水槽



テレビ



水槽



雑誌

みなさまのお声をお聞かせ下さい

院内にご意見箱を設置しております。
ご意見、ご要望等がございましたら、
お気軽にお寄せ下さい。

【設置場所】

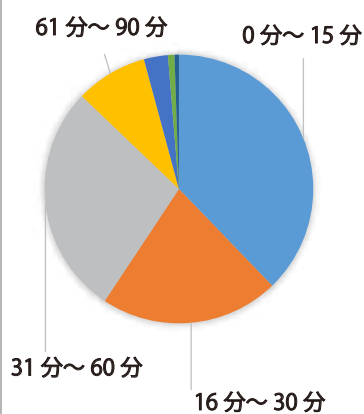
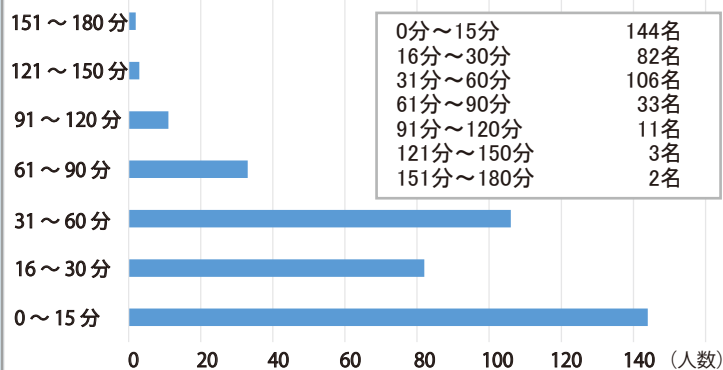
- ・1階外来
- ・2階デイルーム
- ・3階デイルーム, 食堂
- ・透析センター



調査時期：平成 27 年 5 月 11 日～5 月 16 日
 対象者：診察予約をして外来を受診された患者さん

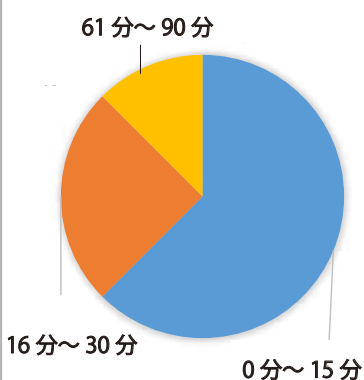
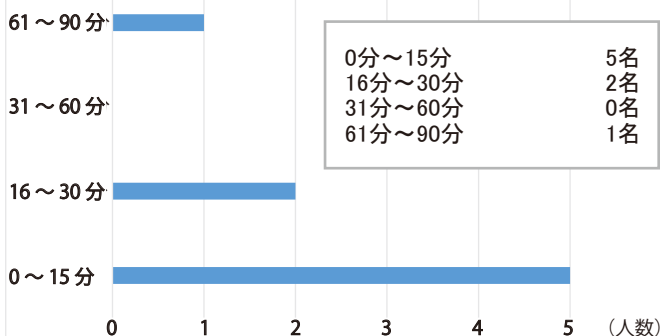
受付から診察までの時間

平均：31 分
 調査人数：381 名



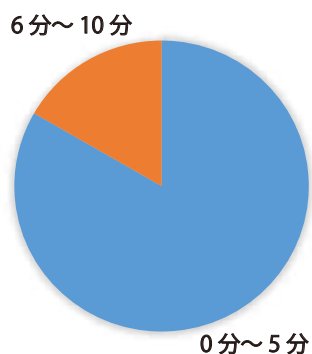
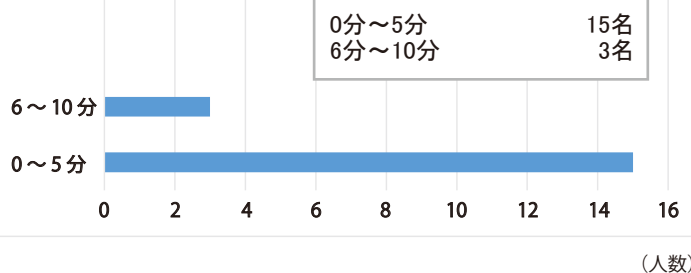
内視鏡検査受付から開始までの時間

平均：19 分
 調査人数：8 名



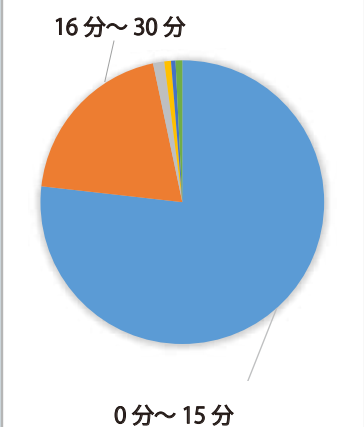
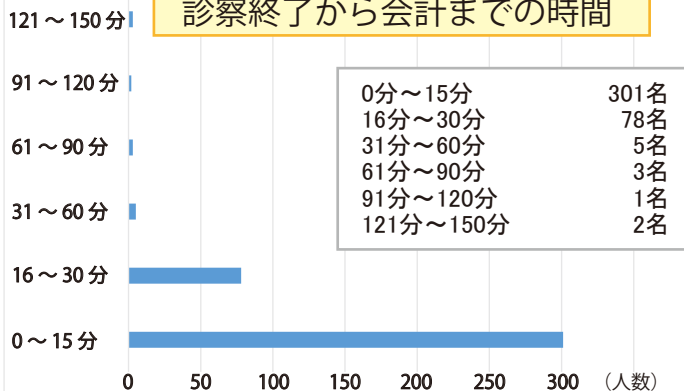
レントゲン検査受付から開始までの時間

平均：3 分
 調査人数：18 名



診察終了から会計までの時間

平均：12 分
 調査人数：390 名



※一部、未記入・例外による数字の誤差あり。

「個人情報保護」に関する勉強会を行いました

当院では、患者さんの大切な個人情報を保護し、常に適切に取り扱うため、「個人情報保護」に関する勉強会を行っています。今回の勉強会では、いくつかの架空の事例を基に、どの点が不適切な扱いであったか、どのように改善することが望ましいかなどを、グループに分かれて話し合い、発表しました。日常の業務に潜む個人情報漏洩につながる行為を改めて確認することができました。今後も、安心して医療を受けていただくために、患者さんの個人情報保護に全力で取り組んでまいります。

なお、当院の「個人情報に対する保護方針・利用目的・窓口」は外来エントランス掲示板、2階・3階病棟掲示板、当院ホームページにてご確認ください。



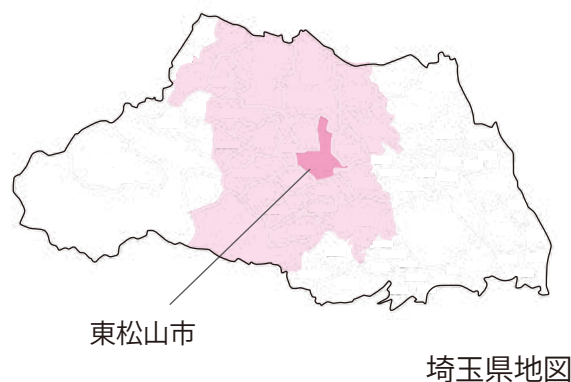
当院は在宅医療にも力を入れています



当院では、常勤医師8名全員が往診をしており、365日24時間いつでも緊急時に対応できる体制で訪問診療を行っています。原則、距離・疾患・年齢も問いません。また、初診から看取りまでを一人の医師が関与し、入院が必要な際には対応できるようベッドを確保しています。主な訪問地域は東松山市、吉見町、川島町、滑川町、鳩山町、嵐山町、寄居町、ときがわ町、小川町、坂戸市、熊谷市、鴻巣市で、全体の70%は東松山市内ですが、過去に往診した地域を埼玉県地図に示すと、右記のように非常に広範囲に亘っています。また、高齢者施設とも委託契約を結び訪問看護や往診をおこなっています。

私達はこれからも他職種、他施設、他業種との連携を図りながら、在宅医療を望む患者さんのお役に立てるよう努めてまいります。

往診経験地域 (平成6年からの全症例)



訪問看護数・在宅看取り数

単位：人

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
訪問患者 実数	151	145	155	165	174
訪問患者延べ人数	2,942	3,365	3,169	3,549	3,789
在宅看取り人数	33	59	27	24	35



訪問看護ステーション シャローム

【TEL】 0493-27-4105
【FAX】 0493-23-0035

介護支援事業所 シャローム

【TEL】 0493-25-3141
【FAX】 0493-23-0035

ヘルパーステーション シャローム

【TEL】 0493-27-5070
【FAX】 0493-23-0265

シャロームにつさい医院

【住所】 〒350-0258 埼玉県坂戸市
大字北峰 306 番地

【TEL】 049-280-7373
【FAX】 049-280-7374
【HP】 <http://shalorm.or.jp/nissai/index.html>